

【部活】落雷による死亡・障害 日本スポーツ振興センターデータベース

西暦	記号	死亡・障害	死亡障害種	学校種	被災学年	性別	場合1	場合2	競技種目	発生状況
1	2014 26死36	死亡	電撃死	高	2	男	課外指導	体育的部活動	野球（含軟式）	練習試合を実施していた。午後の開始早々に雨が降り、約20分後、雨も上がり雲も切れてきて青空も見えてきたので、公式審判員と両校の監督とで、試合を続投することになった。マウンドに本生徒が立ち、ボールを投げ、キャッチャーから返球されたその時、突然雷が本生徒の頭に落ち倒れた。救急車の手配、心臓マッサージ、AED等の救急処置を続け、その後ドクターヘリで病院に搬送され、措置を受けたが同日死亡した。
2	2017 29死31	死亡	電撃死	高	1	男	課外指導	体育的部活動	野球（含軟式）	他高校のグラウンドで野球の練習試合を行っていた。守備についていたところ突然の落雷に遭い負傷した。（事故発生時、雲は出ていたものの晴れており、雷鳴等落雷の兆候は全くなかった。）高校に隣接する消防署員の救命処置を受け、救急車で病院に搬送・入院加療を行ったが、意識は戻らず数か月後に死亡した。

野球試合中に落雷、高2男子生徒が死亡 愛知の私立高

2014/8/6

朝日新聞デジタル

6日午後1時15分ごろ、愛知県扶桑町斎藤の私立誠信高校のグラウンドで、練習試合をしていた野球部の関係者から「雷が落ち、1人がけがをした」と110番通報があった。投手としてマウンドに立っていた同校2年生の安藤翔輝さん（17）＝同県大口町上小口3丁目＝が病院に運ばれ、意識不明の重体となっていたが7日未明、死亡した。落雷の影響を受けたとみられる。県警犬山署や学校側によると、グラウンドではこの日昼過ぎ、別の高校の野球部と練習試合を始めた。雨が降り始め、強くなってきたため開始後15～20分で中断した。5分ほどして晴れ間が見えたとして再開。落雷はその直後で、光とともに衝撃音がして、マウンドにいた安藤さんが倒れていたという。マウンドの高さは40センチほど。グラウンドの周囲には12本の避雷針があった。名古屋地方気象台は朝、愛知県全域に雷注意報を出していた。

[https://www.huffingtonpost.jp/2014/08/06/story\\_n\\_5656502.html](https://www.huffingtonpost.jp/2014/08/06/story_n_5656502.html)

試合中に落雷遭った高1野球部員が心肺停止で搬送

2016/8/4

日刊スポーツ

4日午後3時55分ごろ、埼玉県川越市南大塚1丁目の県立川越南高のグラウンドで、野球の練習試合に来ていた県立和光高1年の男子生徒（16）が落雷に遭い、心肺停止状態で救急搬送された。川越署によると、練習試合は午後1時15分から始まり、男子生徒は一塁の守備についていた。現場には当時、生徒や監督、保護者ら約45人がいたという。熊谷地方気象台によると、4日の埼玉県内は大気が不安定で、朝から雷注意報が出ていた。

<https://www.nikkansports.com/baseball/highschool/news/1689355.html>